

毎月恒例…おススメ講座



# 2018年 1月 企画力ひらめきトレーニング

～アイデアと三方よし～ トレーニング

## 1月20日(土) 10:00~12:00

講師 松阪市市民活動センター指定管理者  
NPO法人 Mブリッジ 代表理事 米山 哲司

参加費 一般参加…2,000円 定員 20名程度  
登録団体…!!!無料!!!

# 2018年 2月 任意 あれば安心! 団体の規約 作り方とメリット

## 2月17日(土) 10:30~12:00

講師 特定社会保険労務士・行政書士/三重県年金受給者協会 会長  
労務経営コンサルタント 松田 貴氏

参加費 !!!無料!!! 定員 20名程度

1月・2月共通 TEL 0598-26-0108  
FAX 0598-25-3803  
Mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

センター登録団体は必ず登録番号と団体名をお伝えください。



【NPOあっぱれ大賞】年間情報発信スペース

## 子育て応援プロジェクト☆パイン

昨年度のNPOあっぱれ大賞で子育て応援プロジェクト☆パインに授与した本紙の年間情報発信の権利として、今年度1年間(6回発行分)このスペースで団体の情報発信を支援します。

## パイン☆年末のご挨拶

今年1年、こちらの情報発信スペースでも大変お世話になりました。「子育て支援」は社会的にも注目されているテーマですが、課題も山積みです。この社会課題の根本的な解決には、大きなシステム改革も必要になると思いますが、まずは、私たちの身近で出来るところからのきめ細かい支援が必要です。地域の皆さんが集まり、色々アイデアを出し合ってみんなで子育てできる環境になったらいいですね! パインでは一緒に活動して下さる方、特に子育てをひと段落された方を求めています。活動に共感して、助けていただける皆さんの存在は私たちの励みになります。来年も引き続き、私たちの活動への応援、ご協力をよろしくお願い致します。

子育て応援プロジェクト☆パイン 代表 酒井 由美

## 子育て☆おたすけ隊 引き続き募集中!

Mail kosodatepine@gmail.com

Tel 080-1420-6284 (酒井)

日頃の活動はブログをチェック! 子育て パイン 検索  
http://ameblo.jp/projectpine

## 年末年始休館のお知らせ

2017年 12/30(土) ~ 2018年 1/4(木)

\* 12/29(金)は17時で閉館します。2018/1/5(金)から通常開館いたします。

松阪発信! 市民活動の情報紙 アロマ 募集・イベント・事業案内など、本紙に情報掲載ご希望の方は、Mail か FAX でご連絡ください。締切【2018年1月31日(水)】担当: 澤 次号は2018年2月中旬発行予定です。

ちよこっと編集後記... 今年も一年お世話になりました。AROMAは来年も紙面を通して皆さんに情報をお伝えしていきます! 来年もよろしくお願い致します。【K】

松阪発信! 市民活動の情報紙

発行 松阪市市民活動センター

# AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity

TEL 0598-25-3801 0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.74



今号は... NPO法人 HEART TO HEART 三重支部 さんです



代表 濱口 敦子さん

日本は世界でも有数の「長寿社会」と呼ばれている。そこに出生率の減少も加わり、いまや高齢者介護は誰にでも起こり得る身近な社会問題だ。厚生労働省が2004年から推奨している「認知症」という呼称も定着しつつあるが「それでも認知症への理解はまだ低いと感じる」と語るのはNPO法人HEART TO HEART 三重支部の代表・濱口敦子(はまぐち・あつこ)さんだ。同団体は介護経験者による「ピアサポート(※)」を重視した活動を行っている。メンバーは主に50代~60代の11名で、全員が介護経験者だ。濱口さんも9年前、母親が認知症を患った初期の混乱期にピアサポートで助けられた経験を持つ。

(※)ピアサポートとは... 同じ問題を抱える仲間同士が、互いの体験や感情を共有することで支え合う、精神的支援活動。

毎月第3水曜日には、若葉町団地集会所にて「認知症縁りあいカフェ 茶話・支輪」を開き、介護者同士の交流の場を提供している。カフェを開いたきっかけは、県から委託を受けていた認知症コールセンター事業で電話越しの相談をうけている内に「実際に顔を見て話をしたい」と思ったことだった。認知症患者を介護している者同士の仲間探しや気晴らしの場を提供するだけでなく、介護者への居場所作りの啓発目的もある。カフェでは毎回、歌や絵葉書などのミニ講座や介護士による認知症講座などを開催し、地域の人にも楽しく参加してもらえるよう工夫をしている。また、カフェに来ることで身体を動かしたり人と会話をしたりと、それだけで認知症予防の効果があることも狙いだ。現在は主に松阪で開催している認知症カフェだが、同団体では「出前カフェ」という形で他の地域での認知症カフェ定着に向けての活動もしている。

現在、たな試みとして奮闘しているのが、住友理工「夢・街・人づくり助成金」で採択を受けた「認知症介護家族への訪問型相談支援事業」だ。介護者の方から参加してもらって受け身のカフェとは対照的に、介護者の元へ出向くことで自分からは外出が難しい人や、自分ではまだ一人でも大丈夫だと思っている介護者にもピアサポートの有意性を知ってもらおうという狙いがある。目標はこの事業がモデルケースとなり、継続的かつ広域的に訪問型相談支援が行われることだ。しかし、一方で介護者の精神的支援というのは成果が目に見えにくい活動でもあり、介護者支援の必要性を社会にアピールする方法も今後の課題だ。「介護が始まったら隠さずオープンに。一人で抱え込むのではなく、時に手を借り、時に気持ちを吐き出せる『介護仲間』を作って欲しい」濱口さんたちのこの想いが一人でも多くの人に、そして社会に届くことを願いたい。

## 認知症縁りあいカフェ さわさわ茶話・支輪

開催日: 毎月第3水曜日 10:30 ~ 15:30

場所: 若葉町団地集会所(松阪市若葉町82)

1月のミニ講座: カルタ取り大会 14:00~

お問合せ

NPO法人 HEART TO HEART 三重支部  
090-4859-7204 (担当: 濱口)

## 松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00  
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時まで無料

TEL 会議室・催し物予約専用 0598-25-3801 問 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用 会議室 大会議室...机10 椅子30(610円) 機材等 印刷機(紙持込)/コピー機  
小会議室1...机4 椅子12(160円) マイク/プロジェクター 他  
小会議室2...机6 椅子18(210円) 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。  
料金は1時間。小会議室の組み合わせ可。外会議室...机8 椅子24(410円) 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

情報提供 ▼ 松阪市市民活動センターホームページ  
http://www.katsudou.com

▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室予約の確認など)  
http://matsusaka.genki365.jp



## 地域課題解決に取り組む6事業を採択

【報告】平成29年度 住友理工「夢・街・人づくり助成金」公開審査会 開催



11月25日、住友理工「夢・街・人づくり助成金」の公開審査会を開催し、今年度の採択事業が決定しました。本助成金事業は、この地域に工場を構える住友理工（株）と当センターが協働で取り組むNPO支援として6年目を迎えます。この日は、プレゼンを応援する団体メンバーや見学者も多く、この地域の市民活動への関心の高さを改めて感じました。今回採択された6つの事業によって、この地域の課題が解決され、「みんなが住みたい街・住みたくなる街」に近づくことを願います。

● 夢づくりスタート部門(50,000円助成)
<b>ホーム医療ケアプロジェクト</b> 障がい・難病の方の コミュニケーション支援事業
<b>松浦武四郎記念館友の会</b> 松浦武四郎を多くの方々に 知って貰う事業
<b>NPO法人 HEART TO HEART 三重支部</b> 認知症介護家族への 訪問型相談支援事業
<b>松阪偉人顕彰団体協議会</b> 第4回松阪の偉人たち展

● 街・人づくり部門(100,000円助成)
<b>松阪木綿手織り伝承グループ ゆうづる会</b> 松阪木綿文化伝承者育成講座事業
<b>このゆびとまれ</b> バルーンアートの輪を 繋げて広げよう事業
● 昨年度最優秀事業に贈られる奨励賞
<b>このゆびとまれ</b> みんなの笑顔このゆびとまれ事業

## 好評チラシ講座三度目の開催

【報告】チラシ作りのテクニック講座リターンズ開催



11月18日、「プロから学ぶ！チラシ作りのテクニック講座リターンズ」を開催しました。この講座は8月に開催したチラシ講座への反響が大きかったことを受け、内容を再構築し「リターンズ」と改題して再度実施した講座です。講師は前回に引き続き、当センターの副センター長の澤が務め、前回から更にパワーアップしたチラシ作りの基本テクニックや応用のコツを分かりやすく解説しました。なかには復習として二度目の参加をされた方もおり、熱心に受講する参加者の姿がみられました。当センターは今後も毎月おススメ講座を開催していきます。

## 手描きの良さが際立つ作品が上位

【報告】チラ-1グランプリ2017 結果発表会 開催



<b>グランプリ</b> 劇団ミュージカル Be One Lab.
<b>準グランプリ</b> 榎原未来会議
<b>準グランプリ</b> NPO法人あぐりの杜
<b>審査員特別賞</b> NPO男女共同参画れいんぼう伊勢

11月11日、今年で3回目を迎える「チラ-1 グランプリ 2017」の結果発表会を、アスト津にて開催しました。三重県内で活動するNPOの自作チラシのナンバーワンを決める取り組みで、今回は手書きとパソコンを上手く融合させた作品が多く、年々、作品の質が高くなっている印象を受けました。優秀な団体には、協賛企業のブラザー販売（株）から、活動支援の賞品としてカラーレーザープリンターや、インクジェット複合機などが贈られました。交流会で行った団体PRでは疑似通貨を使った投票も実施し、大いに賑わいました。当センターも主要な構成団体として名を連ねるこの取り組みで、NPOの情報発信支援を継続していきたいと考えています。

## あっぱれ！ノミネート8団体の各賞が決定

【報告】NPOあっぱれ大賞 2017 表彰式&「NPOの基礎+ココだけの話」講座 開催



12月9日、当センター主催「NPOあっぱれ大賞2017」の表彰式と、12月オススメ講座「NPOの基礎+ココだけの話」を同時開催しました。講座は当センターの副センター長である澤が講師を務め、一般参加者も交えた和やかな空気スタート。続いて「NPOあっぱれ大賞」表彰式ではノミネート8団体それぞれの活動を称え、取り組みに応じた各賞を授与しました。11月に約1ヶ月間実施した人気投票の結果、今年の栄えあるNPOあっぱれ大賞には『子育て応援プロジェクト☆パイン』さんが選ばれました。表彰の際に嬉し涙がこぼれた代表の酒井さんから「これまで

<b>NPO あっぱれ大賞</b> 子育て応援プロジェクト☆パイン	
<b>バリアフリーでもっとつながりま賞</b> ホーム医療ケアプロジェクト	
<b>楽しく食育！賞</b> マザーズエイドみえ	<b>声を届ける素敵な活動で賞</b> 要約筆記サークル「OASIS」
<b>詩画から幸せを運ぶで賞</b> 富弘美術館を囲む会	<b>持続可能な地域づくり賞</b> 生ゴミリサイクル亀さんの家
<b>音楽に包まれる街になるで賞</b> 音楽のアトリエ MUSICANO	<b>家庭でエコ実るで賞</b> 松阪ダンボールコンポストの会

の活動が評価されることは本当に励みになります」と、この事業の趣旨にぴったりの嬉しい言葉をいただきました。当センターはこれからもこの地域の市民活動を応援していきます！

## チャリティー縁日&あっぱれ投票

【報告】第56回 氏郷まつり：センターブース出店



11月3日、第56回 氏郷まつりに出店しました。センターブースでは恒例となってきた「チャリティー縁日」と「NPOあっぱれ大賞の人気投票」を実施。ボランティアの「お祭りマイスター」と一緒に、綿菓子の販売や、バルーンアート、缶バッジガチャガチャなどで、お祭りを盛り上げました。「NPOあっぱれ大賞」人気投票は、ブース内に展示したノミネート団体の活動PRパネルを来場者に見ていただき、応援したいと思う団体に投票してもらいました。当センターは、これからも地域のお祭りに出店して、街の賑わいづくりに貢献したいと考えています。

## 街の小さな文化祭、今年も開催

【報告】ミニミニ文化祭&NPOあっぱれ人気投票 開催



11月4日～11月30日の約1ヶ月間、当センターのラウンジを飾り付けて「ミニミニ（見・観に）文化祭」を開催しました。今年は当センターの取り組みを写真とともに紹介し、「チャリティー縁日」で活躍したお祭りマイスターの備品である綿菓子機・缶バッジマシーン・バルーンポンプと、「NPOあっぱれ大賞」の活動PRパネルを展示して人気投票を行いました。今年も期間中にたくさんの方が来場され、投票による応援をいただきました。これを機にNPOや市民活動への理解がより一層広まれば嬉しいです。